



# ユッカ類

常緑／低木／木本植物／外来種



**科名** キジカクシ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：普通

アツバキミガヨランは最もよく植えられるユッカ。樹高は大きくても2.5m程度。夏と秋に1~2mの花茎を伸ばし白い釣鐘形の花を沢山つける。葉の薄いキミガヨランは、葉が細く湾曲する。耐寒性があり葉の縁に糸状の繊維をつけるイトランは、幹がほとんどない小型種。



アツバキミガヨラン



アツバキミガヨラン(斑入り)



花



花拡大

## Memo

ユッカは「ユッカ蛾」が花粉を媒介することにより受粉する。この蛾がいない日本では結実しない。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花期												
	果実	(国内では結実しない)											
	紅葉												
	施肥	(痩せ地でなければ不要)											
剪定	(古い葉の切除)												

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強		○	弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○	○				

## ポイント

独特の樹形のため、独立的な配植や数株まとめて配植すると効果的。それほど大きくならないので、庭園やロックガーデンによく植えられる。葉の先端が尖るので配植場所には充分気を付けたい。

## 剪定

乾燥に強く極めて強健。管理の手間もかからないが、2年以上経った古い葉を切り取ると見栄が良くなる。

## 病虫害

新芽や蕾にアブラムシがつくことがあるので早めに駆除する。葉が乾燥すると、ハダニが発生することがあるので葉水(はみず)をするとよい。